

音楽

～学習活動の振り返りとアンケート～

(音楽Ⅲ選択生徒 全11名 平成19年12月実施)

(1) 今回の授業以前にコンピュータを使って音楽のソフトウェアを体験した事がありますか。

【①ある (1) ②ない (10)】

(2) 「①ある」と答えた人で、音楽ソフトウェアを体験した場所はどこですか。

①学校の授業 (学校 年生 教科) で体験した。

②自宅のパソコン (趣味) で体験した。 (1)

③その他 ()

(3) 「①ある」と答えた人で、使ったことのある音楽ソフトウェアの名称を挙げてください。

(無回答)

(4) 今回の「ホームページに参画しよう」を体験してどう思いましたか。

【①大変よかった (10) ②よかった (1) ③ふつう ④あまりよくなかった ⑤よくなかった】

(5) 「①大変よかった ②よかった」と答えた人は、どういった点がよかったですか。

・「自分自身がこんなことができるなんてすごいなと思った。」・「作っているときは全然分からなくて嫌だったけど完成した時嬉しかった。」・「みんなの作品がとても面白くて上手すぎ。」・「音楽の授業でパソコンを使うのが新鮮。」・「楽しかった。」・「面白かった。」・「貴重な体験。」・「作曲の仕組みが分かった。」

(6) 「④あまりよくなかった ②よくなかった」と答えた人は、どういった点がよくなかったですか。

(無回答)

(7) このソフトウェアを使ってみて、どう思いましたか。

【①使いやすい (8) ②使いにくい (0) ③どちらともいえない。 (3)】

(8) このソフトウェアの機能や使い方は理解できましたか。

【①理解できた (6) ②だいたい理解できた (5) ③あまり理解できなかった (0)】

(9) このソフトウェアのよい点はどのようなところですか。

・「楽器の数が多し。」・「シミュレーションが途中でできること。」
・「演奏不可能なことができる。」・「簡単に曲が作れるし、やり直しができるところ」

(10) 反対に使いにくい点はどのようなところですか。

・「途中で楽器編成を変更できないところ」 (3名) ・「音が出なくなるところ」 (2名)
・「音符や休符のことが分からなくてミスが多かった。」・「ページをめくるのが不便」
・「音符入力もう少し簡単にできたらよい。」・「音の間違いを消せないことがある。」

(11) 今回の授業で最も苦労した点はどのようなところですか。

・「和音やコードが分からなかった点」 (3名) ・「入力時間が足りなかった。」
・「コードやリズムの効果的な生かし方」・「音が合っているかどうか分からなかったところ」
・「リズムとか考えるのが難しかった。」・「音符を読むのが苦手で大変だった。」

(12) 作品づくりで最も工夫した点はどのようなところですか。

・「打楽器を入れた点」 (3名) ・「掛け合いみたいになるように工夫した。」
・「すべてのパートに音を入れたかった。」

・「終わり方が難しかった。」・「諸記号など表情をつけた。」・「ラストを盛り上げた。」

(13) 出来上がった作品を自己評価してみてください。

【①たいへん満足 (4) ②まずまず満足 (7)

③あまり満足していない (0) ④不満足 (0)】

(14) 級友の作品を聴いてどう思いましたか。

・「すごさにびっくり」・「映画や番組で使えるものばかりだった。」

・「編曲によって全然変わると思った。」・「感動した。」

・「自分ももっと表情記号などつけたらよかった。」・「みんなスゴイ！」

(15) 機会があれば、また、やってみたいと思いますか。

【①はい (9) ②いいえ (0) ③どちらともいえない (2)】

○ その他、今回の授業で感じたことや意見などがあれば書きなさい。

・「ソフトウェアの説明をもっと詳しく聞きたかった。」・「このような授業もいいと思った。」

・「パソコンで音楽の授業をするのもいいなと思った。」・「みんなの個性が出ていました。」

・「少々戸惑いや理解できない部分があった。しかし、何回かするうちにだんだん分かってきて楽しかった。」

※ 参考資料

音楽科として「著作権」について、授業の中で次のような点について触れました。

○ 作曲・編曲ツールとしての音楽ソフトウェアの活用について

・市販されている「シェアウェア・ソフト」等を違法コピーなどの利用（校内・校外を問わず）は絶対してはいけないこと。

・導入として「フリーソフトウェア」の活用が可能であり、今回の授業では、コンピュータ活用の導入として、「フリーソフトウェア」を利用すること。

○ 作曲・編曲に当たっての著作権に関する注意事項

・すでに出版されている楽譜などを、そのまま利用しないこと。（著作権侵害）

・「Web アートコラボ」の取組において、オリジナル作品を基本とすること。

元となる音楽や作品を使用するときは、必ず相談すること。（今回はこの件に関する相談はなかったし、既成曲のパロディなどもなかった。）

○ 桜井高校の Web ページへの参画についての配慮事項

・音楽・美術科のコラボという、いわば実験的な取組であることを配慮し、作曲者（生徒）の氏名は Web 上には公開（掲載）しないが、「生徒による参画作品である」ことは、掲載する可能性はある。

・生徒作品の楽譜そのものは Web 上には、公開しない。（音源のみ）